

# しまだ 議会だより

No.12

11月定例会

2008(平成20)年2月1日発行  
発行 島田市議会  
〒427-8501 静岡県島田市中央町1番の1  
☎ <0547> 36-7204  
FAX <0547> 37-2212  
メールアドレス gikai@city.shimada.shizuoka.jp  
ホームページ http://www.city.shimada.shizuoka.jp/gikai/gikai\_top.jsp



## 目次

P 15	P 14	P 11	P 10	P 2
定例会概要&議決結果	討論	委員長報告	議案質疑	一般質問

### ■牧之原より写した島田市

かつて「箱根八里は馬でも越すが越すに越されぬ大井川」とうたわれた東海道五十三次の宿場町は、平成17年5月5日旧島田市と旧金谷町が合併し、一つになりました。さらに、本年4月には川根町との合併が予定されています。

位置：東経138度10分34秒  
北緯34度50分11秒  
(市役所)  
面積：195.40km<sup>2</sup>  
人口：98,310人  
世帯数：32,892世帯  
(平成19年12月31日現在)

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

いっばんしつもん

# 一般質問

## 16人が市政を問う

### 後期高齢者医療制度の中止を！



まつもと たかし  
松本 敏議員  
(一問一答)

国は来年4月から75歳以上の人を、後期高齢者医療制度に移行させる計画だ。しかし、高い保険料が厳しく徴収されること、現在サラリーマンの「扶養者」として保険料を払っていない人からも、新たに保険料を徴収するなど問題が多い。

**問** 受給する年金が月1万5000円以上の人は、年金からの天引きで大変だ。困窮で支払いが困難な人に保険料減額への対応はどうか。

**答** 低所得者に対する軽減措置がある。

**問** 資格証明書を発行しないよう対応すべきだ。  
**答** 納税相談をしつかり

行い、該当者を少なくしたい。

**問** 負担増の「後期高齢者医療制度」は、このまま実施させられない。来年四月実施は中止するよう国・県に申し入れるべきだ。  
**答** この制度は医療費の縮減に必要なものと考え

### スポーツセンター内に避難所を

中央公園に中央体育館と市営プールの機能を併せ持つ、総合スポーツセンターの建設を計画している。また、平成21年3月の完成を目指している。



安心して老後を送るため充実した医療制度を

**問** 防災機能を持つとともに、避難所にもなる施設となるか。

**答** 地域防災拠点として、緊急物資の集積所、警察・自衛隊の広域活動拠点となる。

**問** 市民が直接避難できる場所にすべきだ。

**答** 避難所にする必要と物資の備蓄庫が必要となる。緊急物資の集積だけでも施設を広く使用してしまおう。しかし、避難室も必要であり、実施設計で検討したい。

前回の定例会より取り入れた個人質問の「一問一答」方式とは、質問・答弁時間を合わせて50分以内とし、質問回数を制限しない方式です。なお、これまでの「包括質問」は、質問時間が30分で、質問回数を3回までとするものです。



おざわ よしあき  
小澤 嘉曜 議員  
(一問一答)

### 空港を利用した地域振興策は

**問** 空港開港で具体的な施設誘致を提案していく富士山静岡空港周辺プロジェクト推進会議を庁内組織として設置したが、今後具体的にどのような取り組みなのか。  
**答** プロジェクト推進会議を軸にして、コンベンションホール、コンベンションメッセ等の交流施設

設やにぎわい施設等を検討している。それらを基に整備計画を作成し、県へ提案していく考えである。

**問** 誘致交渉が続けられている学校法人日本航空学園の航空専門教育機関の誘致交渉はどうなっているか。  
**答** 学校法人日本航空学園から富士山静岡空港周辺に開校したい意向が改めて示された。

**問** 富士山静岡空港からの定期便は日本航空、全日本空輸の国内2社と国際線はアジア航空の海外1社が路線を展開する。空港利用者をどのように島田市に集客するか、常に通過点になっては経済波及効果は望めない。4月1日に合併を予定している川根町の温泉や大井川鉄道等を活用した周辺の活性化について伺う。

**答** 島田市は茶の湯文化

の伝統であるお茶の郷やギネスブック登録された蓬萊橋、レトロな雰囲気の人気のある大井川鉄道等の観光資源がある。また、川根町には川根温泉や桜トンネル等の観光資源もあり、これらを十分活用して滞在型のルート提案をするなどし、多くの観光客が訪れるよう努めていきたい。



建設中の富士山静岡空港庁舎・管制塔など



### 不祥事職員の処分は適切だったのか！ 再発防止策は考えているか



きのしんご  
木野愼吾議員  
(一問一答)

**問** 処分するに当たった  
どのような調査をしたの  
か。

**答** 本人、貸した職員4  
人および職員OB1人の  
計6人との面談で確認し  
た。

**問** 仕事で知り合った市  
民からも借りていると報  
道されているが、全部で  
何人になるのか。

**答** 職員が6人、OBが  
3人、親戚が1人、同級  
生が1人および仕事で知  
り合った市民1人の計12  
人である。

**問** 一度支払った退職金  
は返還は難しいと聞いて  
いるが、返還されるケー  
スとはどのような場合  
か。

**答** 退職後に禁固刑以上  
に処せられた場合には返  
納させる規定がある。

**問** 10年もの長い間表に  
出ず、結果的に多額な借  
金になってしまった。職  
場の中で自由にものが言  
えない雰囲気があると聞  
いているが本当か。

**答** 正直なところ10月4  
日に市民から電話で問い  
合わせがあり初めて事実  
を知った。

**問** 管理責任者である建  
設部長を訓告処分した  
が、課長という立場を利  
用して部下から借金した  
事実があり、任命責任も  
発生すると思うがいかが  
か。

**答** 直属の部下が懲戒処  
分を受けた場合、管理責  
任として責を負うと明記  
しているが、今回は公務  
外のことであり、基本的  
には任命責任はないと考  
える。

**問** 今度の事件で、職員  
の指導を徹底し再発防止  
を図る必要があると思  
うが、具体策を伺う。

**答** 服務規律の確保およ  
び綱紀の粛正について  
は、部長会議を通じ所属  
長から職員に改めて周知  
し、社会通念上の常識を  
超える金銭の貸し借りを  
厳に慎むよう徹底してい  
る。

**問** 焼津市へ消防通信事  
務委託をすることにより  
地理不案内による出動の  
遅れはないのか。

**答** 焼津市の通信指令設  
備のバージョンアップを  
図り、発信地表示システ  
ムの導入により、119  
番通報者の所在地が即座  
に地図上に表示される。  
また火災等現場も同じよ  
うに表示され、同時に担  
当の消防署や分遣所に同  
じ地図が転送される。こ  
れにより出動の遅れはな  
い。GPS機能が付いた  
携帯電話からの通報にも  
同じような対応となる。

**問** 川根本町の消防事務  
を委託することによる消  
防署、分遣所の管轄範囲  
の変更はあるのか。

**答** 今まで島田消防署、  
金谷消防署で出動してい  
た伊久美地区、福用、高  
熊地区は距離的に近い川  
根南分遣所の管轄区域と  
なる。川根北分遣所は川  
根本町が区域となる。

**問** 現在の署員数は国で  
示された基準数を満たし  
ていない。市民の安全安  
心を守り、署員の労働環  
境を整えるためにも、増  
員が必要ではないか。  
**答** 国の基準値を満たし  
ていないが、平時におけ  
る火災、救急等には十分  
対応できると考えてい  
る。今後消防署OBの活  
用等についても検討した  
い。



モラルを問われる市職員

### 消防通信指令 業務は大丈夫か

くればやし みつぐ  
紅林 貢 議員  
(一問一答)



**問** 焼津市の通信指令設  
備のバージョンアップを  
図り、発信地表示システ  
ムの導入により、119  
番通報者の所在地が即座  
に地図上に表示される。  
また火災等現場も同じよ  
うに表示され、同時に担  
当の消防署や分遣所に同  
じ地図が転送される。こ  
れにより出動の遅れはな  
い。GPS機能が付いた  
携帯電話からの通報にも  
同じような対応となる。

**問** 川根本町の消防事務  
を委託することによる消  
防署、分遣所の管轄範囲  
の変更はあるのか。  
**答** 今まで島田消防署、  
金谷消防署で出動してい  
た伊久美地区、福用、高  
熊地区は距離的に近い川  
根南分遣所の管轄区域と  
なる。川根北分遣所は川  
根本町が区域となる。  
**問** 現在の署員数は国で  
示された基準数を満たし  
ていない。市民の安全安  
心を守り、署員の労働環  
境を整えるためにも、増  
員が必要ではないか。  
**答** 国の基準値を満たし  
ていないが、平時におけ  
る火災、救急等には十分  
対応できると考えてい  
る。今後消防署OBの活  
用等についても検討した  
い。



消防通信事務委託をする焼津市の通信指令室

※このコーナーの掲載記事は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

「道の駅」を島田に



かわらざきよし  
河原崎 聖 議員  
(一問一答)

**問** 古来から島田市は東  
西交通の要衝として発展  
してきたが、現在も東京  
と愛知に挟まれた恵まれ  
た立地条件にあり、さら  
に今後空港の開港に伴っ  
て自動車の流入量増加も

見込まれ、これを地域の  
発展にどう生かすかとい  
う視点は地域戦略上重要  
と考える。そのための一  
方策として道の駅を設置  
してみてもどうか。  
道の駅はトイレ・食堂・



業績を伸ばしている「道の駅掛川」

売店だけでなく、温泉施  
設や宿泊施設を備えたも  
のもあり、それ自体が観  
光施設となっており、専  
用のガイドブックも出さ  
れるなど、単なる旅の通  
過点ではなくなっている  
。現に、近隣の「道の駅  
掛川」では、平成18年度  
に利用者数100万人・  
売上高8億7000万円  
というように、前年度に  
比べ順調に業績を伸ばし  
ており、特に農産物販売  
においては3億円と前年  
度に比べ1億円以上売上  
増となっているなど、地  
場産品のPRに大きな役  
割を果たしている。  
もともと商店街が人の  
流れのあるところに発展  
したように、車の流れが  
あることは地域振興の貴  
重な資源と見られ、それ  
を生かす拠点として、ま  
た島田市の情報を全国に  
発信する拠点として、道  
の駅は効果的な手段と考  
えるがどうか。  
**答** 高速交通の結節点と  
なる島田市にとって、有  
効な地域振興策と考えて  
いるので、今後研究して  
いきたい。

島田市の茶業の  
ゆくえは



いづかえいち  
飯塚 栄一 議員  
(一問一答)



牧之原台地に見られる耕作放棄茶畑

**問** 地球温暖化が住民生  
活に大きな影響を与える  
現在、農業にも少なから  
ず影響を与えている。国・  
県・自治体が長いスパン  
を持って対処していくべ  
きと思う。市は茶業を中  
心とした農業を、今後ど  
う導いていこうとしてい  
るのか。  
**答** 茶業の現状は生産者  
の高齢化や後継者不足、  
茶畑の低迷など茶農家の  
今後の経営に対する不安  
が多く見受けられる。経  
営力や競争力の強化が必  
要であり、本年度は国庫  
補助などによる茶改植事

業や乗用型茶園管理機の  
導入、あるいは農業生産  
法人化に対する支援、担  
い手への茶園の集積、茶  
業経営セミナーの開催等  
を実施している。

志戸呂焼の現状  
と今後の育成は

**問** 室町時代に始まった  
といわれる志戸呂焼は市  
にとって貴重な文化だど  
思う。現在、6軒の窯元  
が活動中であるが、どの  
ように育成しようとして  
いるのか。また、古陶を  
守るということで展示館  
とか、古陶館等を作る計  
画はあるのか。

**答** 志戸呂焼を常設する  
場所は現在ない。平成18  
年12月に上志戸呂古窯が  
県の文化財指定を受けた  
ので、今年の11月22日か  
ら金谷の図書館で展示を  
している。文化的、観光  
的にも市の重要な資源の  
一つであり、知名度向上  
のためPR活動に努める  
が、常設については今後  
の課題としたい。

# 安心してかかれる市民病院に



さくらいようこ  
**桜井洋子**議員  
(二問一答)

**問** 全国的に医師、看護師不足だが、市民病院の現状とその対策はどうか。

**答** 一人体制の科や非常勤医師により対応している科があり、医師は不足している。このため、関連大学への派遣要請や研修医の確保、定着に力を入れている。看護師不足については、随時採用の機会を増やすほか、院内

保育所の充実や基礎教育の充実に努め、退職防止に効果が出ている。

**問** 国は、2006年に診療報酬を引き下げた。また、医療費の窓口負担増で、患者数も減少し、経営的に厳しい状況だ。どのような経営努力をしているのか。

**答** 診療報酬の改定に早期に対応し、救急医療や7対1看護による単価の

加算などもあり、前年並みの収益を確保している。

## 全国一斉学力テストは中止すべき

**問** 全国一斉学力テストの結果が公表された。教育委員会はこの結果をどう分析し、今後の指導に生かすのか。

**答** 小学校では、国語、算数ともに国、県の正答率を上回り、中学校では、数学が国、県の正答率よりもやや低かった。これは児童生徒の生活習慣と学力とが大きく関係していることがわかった。各学校においては、自校の分析および指導の重点を明らかにし、日常指導、研修に生かしていきたい。

**問** 全員のテストでなくても抽出で確認できることだ。77億円も掛けるなら、先生を増やすなど教育条件整備に使うべきであり、来年度は、市として中止すべきだ。

**答** 継続した調査の積み重ねが必要であり、今後参加していく。



市民病院に医師・看護師の充実を！

# 住宅弱者を守って！



はしもと きよし  
**橋本清**議員  
(一問一答)

帯となっており、高齢者の入居率は48%である。

**問** 建てかえや跡地利用の計画はどうなるのか。

**答** 大草住宅へ統廃合する住宅の跡地は用途廃止後、売却等を考えている。建てかえを予定している住宅は、現時点では予算の範囲内で改修をしていく予定だ。

**問** 今後、川根町との合併で、住宅ストック総合活用計画の見直しはあるか。

**答** 川根町には88戸の町営住宅がある。当然大幅な見直しが必要。ただ、修繕計画が非常に大きな問題であるから、その辺について重点的にやっていきたい。

**問** 市営住宅における

ペット飼育の許可の考えはあるか。

**答** 今の制度ではできないが、高齢者の健康維持のために飼うのであれば今後、必要であると考えらる。

## 内部障害者に温かい手を！

**問** 内部障害者の方々には、外見からその病状はまったく分からないため、大きな不安を抱えて生活している。そこで内部障害者のためのマークを表示した駐車場を設けてはどうか。

**答** 今後、障害者関係団体から意見を聞き、ハート・プラスマーク表示について検討していく。



内部障害者のためにハート・プラスマークの表示を



# 金谷支所および隣接施設の 今後は



なかだゆうこ  
**仲田裕子**議員  
(二問一答)

**問** 金谷支所・防災センター・福祉支援施設などの今後は問う。

**答** 本年度中に住民アンケート調査をし、意見の集約を図る。

**問** 新施設検討委員会設置時期と人選を問う。

**答** 川根町との合併後に全市的観点から人選・設置を行うが、金谷地区の問題でもあるので金谷地区の意見を重点的に参考にする。



庭園の「秋」のエリアに植えられた「春」のつつじ

## 「お茶の郷」指定 管理は万全か

**問** 協定書基本方針の中

**問** 「お茶がんばる課」の今後の所在を問う。

**答** 来年度、新しく設置される「スポーツ文化部」の所屬となり、お茶の販売戦略に特化した形で業務を担う予定である。

で、お茶を中心とした地元特産品のPRに努め、施設の理念に基づき運営するとあるが、履行されているか問う。

**答** 商業館において生産者のお茶販売は具体化が遅れたが、今は協定書に従っている。

**問** 協定書には「庭園の変更は認めない」とあり、監修者の意見を取り入れ復元した京都仙洞御所東庭、秋のエリアに春の花(つつじ)を植えるなど、小堀遠州が手がけた文化的価値のある庭園の姿が今は損なわれているが指導を問う。

**答** 庭園の改修は監修者の意見を聞く必要があった。意見を得ずやった経緯がありコンセプトと異なる点は承知しているの

で、指定管理者と協議している。

**問** 島田市「お茶の郷」は、鹿児島茶を売るための施設では困るがその点を問う。

**答** 当初、数も多かったが現在数種類と数は少ないと認識している。



おさむ  
**坂下 修**議員  
(一問一答)

## 金谷地域道路 整備の進捗は？

**問** 国道473号の進捗はどうか。

**答** 新東名高速道路・金谷IC関連の国道473号拡幅工事は平成20年度の完成を目標に整備を進めている。

**問** 新東名高速道路での地元対策委員会の要望事項の経過対応はどうか。

**答** おおむね80%は要望対応できている。

**問** 国道473号を北進して横岡・牛尾へ右折するルートはどうか。

**答** 連続して信号設置が難しく、4車線化するの

**問** 国道1号大代ICから新東名高速道路金谷ICまでの4車線化計画はどうか。

**答** 平成24年度の開設状況(交通量、利用状況)を見て必要に応じて整備計画をしていく。

**問** 県道住吉金谷線ルート

の問題がある。

**問** 大井川を結ぶルートはどうか。

**答** 新水路橋は時間帯の一方通行であり、平成21年度に供用開始のめどが、県道島田金谷線、大井川線周辺についても回

**問** 道路整備の取り組みはどうか。

**答** 空港への誘導ルートの案内標識は道路案内整備研究会を組織し、平成20年度の設置を検討している。



完成が待たれる新東名高速道路

# 外国人との共生は 明日の課題だ！



さの よしはる  
佐野義晴 議員  
(一問一答)

少子高齢化時代を向える今日。昨年4月に発表された「島田市・川根町まちづくり計画」によれば、10年後に約1割の人口が減少すると予測されている。



空港南部に展開される工業団地  
(労働力不足の補いとして、外国人の増加が予測される)

平成21年4月に空港の開港も予定され、それによる企業進出に期待は高まるが、労働力確保に課題を抱える本市にとつて、「アクセセルとブレーキ」の同時操作が求められる。

その労働力不足の担い手として外国人との共生は避けて通れない課題であると同時に、地域社会におぼす影響も大きいと考える。

**問** 「まちづくり計画」に外国人による影響をどの程度、組み入れたか。受け入れ対応をどのように考えるか。

**答** そうした観点を入れた計画になっていない。また、今のところ受け入れ対応は考えていない。

**問** 外国人登録をどのように見込んでいるのか。また、住民生活に及ぼす影響をどのように考えているか。

**答** 数値的な指針は持っていない。今のところ大きな問題は少ないものの、今後、起こる可能性は十分考えられる。よって先進市における対応策を参考に取り組みを考える。

**問** 外国籍の子どもの教育実態はどのような状況になっているか。

**答** 小・中合わせた登録数は88人、その内、48人が就学している(40人が不登校か?)。言葉が理解できないため、学習や学校生活がおろそかとなり、その支障が課題となっている。また、読み書きの不自由な子どもが11人いる。日常生活に必要な言葉の指導を徐々に行っている。

# どうなる 六合地域の整備



ひらまつ よしのり  
平松吉祝 議員  
(一問一答)



期待される六合駅周辺整備

**問** 六合駅周辺の用途地域変更は考えているか。現在の土地利用の状況

況は用途を見直すことは困難と考える。

**問** 六合駅駐輪場の建設はできないか。

**答** 今後さまざまな角度から検討していきたい。

**問** 六合駅エレベーターの設置はいつか。

**答** 平成20年度から22年度の3カ年で設置する計画である。

**問** 谷口道線から阿知ヶ谷東光寺線にかけての整備は考えているか。

**答** 現況調査を実施し平成20年度から順次改良工事を行っていきたい。

**問** 小川島田線の延長が谷口道線に連結されること、完成はいつか。

**答** 予定では平成27年度の完了を目標にしている。

# 「竹破碎機」 導入を

**問** 竹林の拡大や被害は全国的に問題となっている。島田市においても早急に具体策が必要なことから、竹破碎機の導入を考えているか。

**答** この機械を導入するに当たっては、伐採作業に取り組む組織の育成が必要であり、現在これらを踏まえ、導入に向けた検討を行っている。

る。

**問** 岸町へのコミュニティバスの導入はどうか。

**答** 利用予測や財政状況等を考慮し、順次検討していきたい。

**問** 岸グラウンドの整備はいつまでに行うか。

**答** 今年度から着手し平成22年までに完成するよう進めている。

**問** 阿知ヶ谷焼却場を『道の駅』にしてはどうか。

**答** 島田市においてどのような形ができるか、十分検討する中で進めていきたい。

# 障がい者の支援策は？



つだけいこ  
**津田恵子**議員  
(二問一答)

**問** 障害者自立支援法は、障がい者を自立させない悪法だとやゆされている。現行法の問題点は何か。また、新年度に島田市独自の障がい者に対する支援策はあるのか。

**答** 国は利用者負担の軽減や事業者に対する激変緩和措置などしているが、これらの措置を必要とすることが現行法の課題と考える。市独自の支援策は、現行制度の改善策に先行き不透明なものがあるので、慎重に検討したい。

**問** 各市町が責任を持つて行う地域生活支援事業では近隣市町で格差がある。特に島田市は移動介護が低いレベルだ。

**答** 各市町で得意な分野、力を入れている分野と障がい者の自立支援法の基準でやっているサービスがある。島田市は移動介護以外の分野に力を入れている。

**問** 障がい者が移動介護のサービスを受けられる時間は島田市は15時間。藤枝市は20時間。自宅で支援する場合は、別枠で10時間プラスされる。吉田町は20時間。牧之原市は20時間で1割負担なしの無料だ。この格差を改善しないのか。

**答** 現在平成20年度の予算については検討中だが、そのような移動介護の事業は入っていない。

**問** 障がい者やその家族が相談や情報交換をする拠点が島田市にはないが、つくっていく計画はあるか。

**答** 障がい者の地域移行のためのシステムづくりとして、地域自立支援協議会を立ち上げから、実施の段階に移っている。

※他市では障がい者総合支援センターといった場所がある。障がい者がアクセスしやすいプラザおおるり等の場所で、1部屋確保してスタートするよう要望した。



「移動介護」としてヘルパーさんと一緒に農作業で汗を流しました。

# 市民病院の経営は本当に大丈夫！



ふくだただお  
**福田正男**議員  
(一問一答)

**問** 平成12年以降、毎年2億円から9億円位の赤字を出しているがその原因はなにか。

**答** 医師の不足と患者数の激減とあいまって、診療報酬のマイナス改定が大きな原因である。

**問** 累積欠損金が33億円、内部留保金が一時40億円あったものが、今現在9億円と非常に厳しい経営状況にあるが、今後の見通しはどうか。

**答** 今後の見通しは、経営改善の第一歩として病院の経営ビジョンを立てること、職員の意識改革を図ることが重要と考えるがいかがか。

**問** 市民病院のあり方等に関する懇話会から提言された地方公営企業法の全部適用に移行する検討はなされたのか。

**答** 事務サイドでかなり準備を進めてきたが根本的などころで体制が整わず延期になっている。今後検討していきたい。

**問** 新病院の建設の時期はいつごろか。

**答** 新しい病院づくり検討委員会からの答申を待って、建設時期、建設地、経営形態等を検討していきたい。

**問** 病院の経営改善は、非常に厳しく困難なものがある。しかし、発想の転換で成長しているところ

**問** 市民病院の人員費比率は、他の病院と比べて10%も高い。その改善策は考えているのか。

**答** 人の効率的な配置、業務内容の見直しを図り、人件費を削減していきたい。

**問** 市民病院の今後の経営は？

**答** 職員の意識改革については、院長、副院長を初めとする全病院職員と各所属別に話し合いの機会を持ち、経営改善についての提案を頂いている。今後も意識改革に努めていきたい。



市民病院の今後の経営は？



# 今こそ、情報モラル教育を



なかのこうじ  
**中野浩二議員**  
(包括質問)

起こっている。指導にっ  
いては総合的な学習の時  
間、技術科の授業で行っ  
ている。携帯電話の学校  
への持ち込みは禁止。保  
護者との懇談会などで家  
庭への啓蒙も行っている  
が、今後も引き続き啓発  
に努めていく。

**問** 現在、情報は多種多  
様化し個人の判断能力が  
その利用、理解に対して  
重要な鍵となっている。  
情報に左右されず、善悪  
をわきまえた上でのしっ  
かりとした判断の基礎と  
なる情報モラル教育が必  
要であると考えるが、小  
中学校におけるその実態  
および指導内容について  
伺う。

**答** 本年11月の小学校4  
年生以上の調査結果によ  
ると、携帯電話の保有率  
が小学校222人で全体  
の8・3%、中学校が8  
50人で32・2%であり、  
インターネット利用率は  
小学校66・5%、中学校  
73%となっている。利用  
内容については情報収  
集、電子メール、ゲーム等  
で、なかにはトラブルも



必要とされる情報モラル教育の実践

**問** 当局に指導方針に  
沿った指導計画書はある  
のか。またトラブルの内  
容は何か。学校、家庭との  
連携やフォーラムの参加  
など支援体制はどうか。

**答** 統一した指導計画書  
を早急に作成し配布す  
る。トラブルについては  
小学校6校、中学校5校  
でNET掲示板への友達  
の中傷、自宅での有害サ  
イトの閲覧、友達のホー  
ムページの改ざんといっ  
た内容であった。なお今  
後の支援体制について  
は、積極的に推進してい  
く。

**問** 年間4大会が実施さ  
れている。それに対応し  
た仕様設計とはいえない  
がどうか。

**答** 全体の構造を見直  
し、できる限りのスペー  
スを確保したい。見学席  
も130人ぐらいの計画  
で検討。

平成22年4月予定にて  
老朽化した中央体育館お  
よび市営プールを(仮称)  
総合スポーツセンターと  
して整備する。特にプー  
ル設備について伺う。

## よりよい新プール 施設に期待!

むらた ちづこ 議員  
**村田千鶴子議員**  
(包括質問)



**問** 幼児プールは安全面  
からも監視員室側に配置  
すべきと考えるがどう  
か。

**答** 親子ふれあいスペー  
スとあわせて変更を検討  
したい。

**問** 市営プールへAED  
の設置をすべきと考える  
がどうか。

**答** 必要であれば予算措  
置をしたい。

**問** 鳥田市民スポーツ全  
体の中で新たに「障がい  
のある子どもへの表彰制  
度」の創設を提案する。

**答** 文化、スポーツいろ  
いろの表彰制度の中で今  
後の課題として検討した  
い。

※現市営プール受付の  
チェック体制を見直し、  
不審者対策の強化を図  
るように要望した。

平成22年4月予定にて  
老朽化した中央体育館お  
よび市営プールを(仮称)  
総合スポーツセンターと  
して整備する。特にプー  
ル設備について伺う。

**問** 幼児プールは安全面  
からも監視員室側に配置  
すべきと考えるがどう  
か。

**答** 親子ふれあいスペー  
スとあわせて変更を検討  
したい。

**問** 市営プールへAED  
の設置をすべきと考える  
がどうか。

**答** 必要であれば予算措  
置をしたい。

**問** 鳥田市民スポーツ全  
体の中で新たに「障がい  
のある子どもへの表彰制  
度」の創設を提案する。

**答** 文化、スポーツいろ  
いろの表彰制度の中で今  
後の課題として検討した  
い。

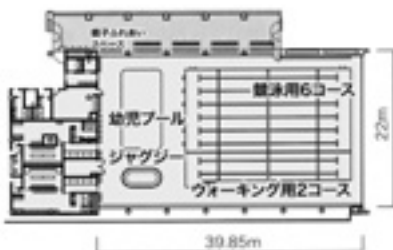
**「早朝の児童クラ  
ブ開設」の構築を**

**問** 核家族で共働きの世  
帯が当たり前になりつつ  
ある現在、子育て支援の  
一環として両親の就労時  
間の関係上、集団登校が  
難しい児童に対する早朝

の受け入れ支援体制を構  
築すべきと考えるがい  
かがか。

**答** 通学する小学校に相  
談するなど、地域の教育  
力を信じ自衛手段でお願  
いしたい。

行政の一つの方法とし  
て各小学校に配置されて  
いる市の直属の職員の時  
間差出勤も考えられるが、  
管理上の問題もあるので  
教育委員会の意向を尊重  
し今後の検討課題とした  
い。



(仮称) 総合スポーツセンターに整備予定のプール

# 議案に対するQ&A

市長から提出された議案に対し、5人の議員から34の項目について質問しました。以下、主なものを掲載します。

## 【議案第66号】

### ★放課後児童クラブ等施設整備事業について

**問** 定員および入所希望者は何人か。

**答** 定員は他の公設児童クラブと同様に約30人とする。また、希望者は現在11人である。

**問** 伊太小学校の教室を利用する理由は何か。

**答** 伊太小学校には児童クラブ室に転用可能な多目的室がある事が理由である。

**問** 送迎の方法はどうか。

**答** 送りはマイクロバスで各小学校を巡回して児童を伊太小学校へ送る。帰りは他の児童クラブと同様に保護者に迎えに来ていただく。

**問** 運営委員会など地域とのかわりをどうする

のか。

**答** マイクロバスの運行を伴うことから、当面は市の直営を考えており、必要に応じて地域での組織の立ち上げを検討していきたい。

### ★超短波放送局(FM放送局)準備経費について

**問** 開局する目的は何か。また、開局の時期はいつか。

**答** 超短波放送局の開局は、防災情報や生活に密着した地域情報を流すことにより、住民福祉の増進と地域の活性化を目的として行うものであり、開局の時期は平成20年10月1日を予定している。

**問** 委託料の内容は何か。

**答** 休憩所設備設計などの技術支援業務や総務省

への免許申請業務および番組編成等運用計画作成業務である。

**問** 第三セクター方式にする理由は何か。

**答** 当事業の公共性を考慮するとともに、運営の安定性と自立性を確保するためである。法人設立は来年8月1日をめぐりにしており、資本金は3000万円を予定している。

## 【議案第80号】

### ★鳥田市・北稜原地区衛生消防組合の解散に伴う財産処分について

**問** 放射線防護服と放射線測定器は財産処分に関する協議書には記載がない。備品として所有していなかったのか。

**答** 財産処分に関する協議書には30万円以上の備

品について品名を記載している。指摘の備品は30万円以下のため、その他一式の中に含まれている。

**問** 放射線防護服を備えている理由は何か。また、その防護の性能はどうか。それから放射線測定器の性能はどうか。

**答** 鳥田市内には放射線物質を取り扱う事業所が6カ所あり、また、放射線物質を搬送する車両が市内を通過することもあるため、これらの事故発生に備えて保有している。

防護の性能は放射能を測定する場合のみ使用し、活動に対して使用するものでないため、低レベルなものとなっている。放射線測定器はβ線、γ線、X線を調べることで性能を持っている。

## 【議案第83号】

### ★鳥田市と焼津市との間の消防通信指令事務の委託について

**問** 委託の動機は何か。また、委託と単独による事業費の比較について伺う。

**答** 平成18年度に単独で通信指令施設の更新計画をしたものの、国庫補助事業が不採択により計画の見直しをした。双方の比較をすると、5年間でおよそ1億3428万円の減額となる。

**問** 「消防広域化基本指針」との関係は伺う。

**答** 広域化(所轄人口が30万以上の規模)は平成24年度を目指すものであり、共同運用は平成24年度までの暫定処置である。

**問** 委託により通信速

度、正確性は大丈夫か。  
**答** 距離が遠くなくても現在の通信速度と変わらない。また、発信地表示システムの導入により、現在の指令システムより正確性は増す。

### 11月6日臨時議会を開催!

当日は、議案第65号「監査委員の選任について」の1件が上程されました。

当議案は、8月末をもって議会選出の前監査委員が辞職したため、後任を決めるための人事案件として市長から提案されたものであり、採決の結果、賛成10・反対13の賛成少数により当議案は否決されました。

その後、開会された11月定例会初日に、再度、監査委員の選任についての議案が上程され、監査委員として紅林貢氏が選任にされました。



市議会議場・本会議の様子



# 民生病院常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。  
主な審議内容は次のとおりです。

## ☆H19 一般会計補正

○債務負担行為補正  
コミュニティバス運行  
管理経費(約1億5600万円)

問 路線の内容が変わる

のか。

答 平成19年度と同じで

路線の変更はない。

○放課後児童クラブ等施設整備事業

問 今回、伊太小学校に

開設する予定だが、希望

は何人ぐらいいるか。

答 現在、11人の希望がある。

問 学校ごとの内訳はどうか。

答 伊太小4人、相賀小2人、神座小2人、伊久美小3人となっている。

問 各小学校を回るバス

については、どのように検討されたか。

答 各学校の学年別の下校時間を確認した上で運行計画を立てていく予定である。運行に関しては、柔軟に対応していきたいと考えている。

☆市立保育所設置条例一部改正

問 民営化に当たって引

継保育はどのように行うのか。

答 1月から3月にかけて引継保育を実施する予定である。それぞれ日数の違いはあるが、園長、保育士、調理員などが行う予定となっている。

問 民営化で直接影響を受けるのは子どもたちである。市はどのように考えているのか。

答 現在の第二保育園の臨時保育士6人が、大津保育園の保育士として採用される予定である。今後、五和会の保育士と引継保育を実施していく予定であるが、この6人がこれまで第二保育園で培ってきたものをそのまま引き継いでくれるものと考えている。こうしたことから子どもたちへの影響は少ないと考える。

☆衛生消防組合の解散・解散に伴う財産処分・川根本町との一般廃棄物処分等の事務委託・川根本町との消防事務委託・焼津市との消防通信指令事務委託について

問 衛生消防組合の解散・解散に伴う財産処分・川根本町との一般廃棄物処分等の事務委託・川根本町との消防事務委託・焼津市との消防通信指令事務委託について

答 平成20年3月31日をもって島田市・北榛原地区衛生消防組合が解散を予定しており、それに関係する議案である。4月1日以降、ごみ処理と消防(通信指令業務以外)に関する事務は島田市で自己処理し、川根本町から可燃ごみの中間処理等と消防(通信指令業務以外)に関する事務を委託される予定になっている。また、消防の通信指令業務については、焼津市に事務委託する。

問 島田市から119番通報した場合、場所の確認はどのようにして取るのか。情報をやりとりする際に遅れを生じないか。

答 固定電話やGPS機能付きの携帯電話の場合には、場所の特定がすぐに行えるようになる。GPS機能のついていない携帯電話の場合は従前と同じ方法となるが、通信指令台には常に島田市の地理がわかるものが1人いて対応することになっており、今までと同じ形で情報のやりとりができる予定である。

## ☆陳情審査

大津地域の「多目的広場」に関する陳情

9月19日の委員会において継続審査となり、10月30日に現地視察と陳情審査を行いました。

改めて当局側の考えを聞く中で、「現在の第二保育園の土地を売却して財源に充てることは、当初から計画していたことである。ただ、地元でこの土地を買いたいという希望があれば譲るという方法も考えられると思う。」とのことでありました。

委員から、「陳情の中身は多目的広場として地元で活用したいという趣旨である。財産をどうするかという問題は別にして、多目的広場として活用したいという趣旨については賛同できるのではないか。」といった意見が出され、全員賛成で同陳情を採択しました。



放課後児童クラブの開設が予定される伊太小学校

平成20年3月31日をもって島田市・北榛原地区衛生消防組合が解散を予定しており、それに関係する議案である。4月1日以降、ごみ処理と消防(通信指令業務以外)に関する事務は島田市で自己処理し、川根本町から可燃ごみの中間処理等と消防(通信指令業務以外)に関する事務を委託される予定になっている。また、消防の通信指令業務については、焼津市に事務委託する。

平成20年3月31日をもって島田市・北榛原地区衛生消防組合が解散を予定しており、それに関係する議案である。4月1日以降、ごみ処理と消防(通信指令業務以外)に関する事務は島田市で自己処理し、川根本町から可燃ごみの中間処理等と消防(通信指令業務以外)に関する事務を委託される予定になっている。また、消防の通信指令業務については、焼津市に事務委託する。

平成20年3月31日をもって島田市・北榛原地区衛生消防組合が解散を予定しており、それに関係する議案である。4月1日以降、ごみ処理と消防(通信指令業務以外)に関する事務は島田市で自己処理し、川根本町から可燃ごみの中間処理等と消防(通信指令業務以外)に関する事務を委託される予定になっている。また、消防の通信指令業務については、焼津市に事務委託する。

平成20年3月31日をもって島田市・北榛原地区衛生消防組合が解散を予定しており、それに関係する議案である。4月1日以降、ごみ処理と消防(通信指令業務以外)に関する事務は島田市で自己処理し、川根本町から可燃ごみの中間処理等と消防(通信指令業務以外)に関する事務を委託される予定になっている。また、消防の通信指令業務については、焼津市に事務委託する。

# 経済建設常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。  
主な審議内容は次のとおりです。

## ☆H19 一般会計補正

### ○合併準備経費負担金について

問 川根町との合併に伴

う準備経費については、川根支所にすぐやる課が設置されることにより、備品として配置すべき車両等を準備するというこ

とか。

答 軽ダンプトラックは1台を準備する予定であり、すぐやる課に係る組織については、原案として金谷支所と同様になる予定である。

### ○耐震事業について

問 建築指導費の増額補正に関わり、耐震事業の申請件数が増えた理由は

なにか。  
答 既存建築物耐震性向上事業20戸分、わが家の専門家診断事業40戸分を増額補正するものである。本年度大きな地震が2回あったことや、わが家の専門家診断を受けた方で耐震補強を実施していない方に対してダイレクトメールを送付したり、様々な場所でパンフレットを配布したりした総合的効果により申請件

## ☆その他

### ○お茶がんばる課について

問 お茶がんばる課の所管する仕事はつきりしていない。来年度スポーツ文化部に移すと聞いているが、どんな仕事をしているのか。

答 お茶がんばる課は基盤整備、生産農家に対する助成販売促進などお茶の振興をどの様に図るかという仕事をしている。

問 お茶がんばる課を作ったからにはきちんと機能させ、経済部の中でお茶をどうすればいいかという仕事をやらないと何のためのお茶がんばる課なのかと思う。

答 来年度立ち上げるスポーツ文化部にお茶がんばる課を移行し、お茶の普及、販売促進に特化していく。基盤整備や生産農家への助成等については、農林課が所管するようになっているが、販売戦略については観光振興などと併せて1つの部で進めていきたい。

### ○お茶の郷について

問 お茶の郷の庭園のうち秋のゾーンにツツジを

植えたのは協定違反ではないか。  
答 2月、3月頃に協議をした経緯はあるが、コンセプトに対する認識の行き違いがあった。今後、改善に向けた協議をしていきたい。

問 事業計画書には生産者のお茶を販売するとあるが、指導し続けてようやく12月から置くようになったのか。  
答 指定管理者にとって初めてのことであるが、9月に公募の方法などが具体化され、12月から販売するようになった。



昨年4月より指定管理者に移管されたお茶の郷

プロジェクト「TOKUAI-0」  
わが家の専門家診断受診者の皆様へ  
鳥田市職員による  
耐震の出前相談 はじめました

電話1本！お宅にうかがいます  
36-7193

相談したい方はまずお電話を  
ただし、耐震関係に頼らせていただきます。  
〔この案内はわが家の専門家診断を受診された皆さんに送らせていた  
だいております。既に連絡等されている場合はご容赦ください。〕  
鳥田市建築住宅課 耐震対策担当

耐震出前相談の案内状



# 総務教育常任委員会

付託された議案の審査を行い、すべて可決すべきものと決定しました。  
主な審議内容は次のとおりです。

## ☆H19 一般会計補正

### ○航空学園の誘致の実現は？

**問** 学園本部と島田市と、数年前から色々な協議をしてきて、専門学校

の医療学科だけなら設置可能という経過があったが、現在の状況はどうか。

**答** いよいよ静岡空港が平成21年春に開港ということ、学園として正式に島田に進出をしたい意



能登空港と日本航空学園輪島校舎

向を固め、総合的な学校を目指したいとの希望があった。開学の希望時期は、静岡空港の開港後で

きるだけ早い時期にしたという話があった。

## ○FM放送事業の内容は？

**問** 今後のスケジュールは

**答** 来年1月に設立準備会を設け、法人化を来年8月1日を目標に進めていきたい。その前の議会で、市からの出資金、法人

に対する行政広告料等の予算の審議が必要になってくる。開局は、10月1日となる予定である。

**問** この会社の収入は、何によってもたらされるのか。

**答** 行政情報の広告料収入がある。これには近隣の市も支出をしたいとい

う意向も伺っている。それと民間の商業広告収入があり、主にはその二つの収入をもって会社運営をしていく。

## ☆指定管理者の指定

### ○市民会館、おおるりの管理を誰が？

**問** 振興公社の任務、役割がもう終わったということ、解散をするという

ことが疑問である。引き続き施設管理を担っていく大切なものではないかと思うが、なぜ振興公社を今

なくす必要があるのか。

**答** 指定管理者の導入によって、施設の効率的な運営を図るといふ当初の目的が達成されたということ、理解をいただきました。

**問** まちづくり島田がこれらの施設管理の運営していくメリットはなにか。

**答** 歩歩路、おおるり、市民会館のイベント情報の発信や予約の一元化が可能になり、今後、住民サービスの向上が期待できる。



FM放送局スタジオの風景 (浜松エフエム放送局提供)

## ☆青少年教育基金条例

### ○青少年教育基金を有効活用して！

**問** 寄付金3000万円を青少年育成の積立金にするというが、今後どのように使っていく予定なのか。

**答** 青少年の育成や学校教育の充実ということ、野外活動等の備品等、あるいは児童図書を購入等、そのような内容のも

のを今の時点では考えている。

**問** ハード面でなくて、ソフト面で考えていく必要があるのではないかと思うが、もう少し工夫し、慎重に検討してはどうか。

**答** 今までは備品購入等を中心に考えていた。まだ3年間という枠もあることから、今後、検討していきたい。

# ザツ討論

## ○平成19年度一般 会計補正予算

### 反対討論

合併経費は、川根町の過疎化と高齢化に拍車をかけるもので反対。空港周辺プロジェクト推進事業では、航空学園関連施設の誘致にしても島田市に大きな財政支出が生じる。またコンベンション施設を具から誘致すると言えども、大変な大型公共事業であり税金でまかなわれるものである。両者とも必要性は乏しく財政面からも容認できない。後期高齢者医療制度の導入の準備予算は、高齢者の増加に伴い医療費が増え高齢者の負担増になる。

### 賛成討論

主な内容は、平成20年4月の川根町との合併準備費、平成20年度予定の超短波放送局の開局準備費、金谷地区コミュニティ

ティ組織の設立支援費、空港周辺プロジェクト関連費、4小学校区に係る放課後児童クラブの拠点施設整備費、教育寄附金による青少年教育基金への積立て等、他に2件の債務負担行為の補正である。地域活性化および住民福祉の増進を図る上で必要性と緊急性を有し、厳しい財政状況を踏まえて内容的に精査されたものと考えられる。

## ○市立保育所設置 条例の一部改正

### 反対討論

島田市が運営する第二保育園を、民営化する条例改正であり、反対する。「コスト削減、民間にできることは民間に」と直営の保育サービスを次々に民営化し、公的な責任を投げ出してきた事は問題だ。コスト削減できるのは人件費だ。経験の長い

## 賛成 ↓ 反対

結果は表のとおり

保育士を減らし、臨時の保育士に替えざるを得ない。これでは、子供たちへの豊かな保育も保障されない。公立の保育士の身分や労働条件などの基準がある事は大事だ。公立と民間とが切磋琢磨しながら、保育をより発展させることができるのではないか。

### 賛成討論

公立保育園の民営化は、効率的な行政運営を目指す市の行政改革実施計画

画に基づくものである。今回の第二保育園の民営化事業は、保育所施設の整備を併せた事業で、施設の安全性の確保と入所定員の増により地域の保育需要にこたえ、かつ、充実した施設環境のもとに保育の多機能化を図るものである。今後は、市の家庭児童相談室や障害児通園施設と各保育園の連携を一層強化し、市の子育て支援体制のさらなる充実が図られることを期待して賛成する。

## ○指定管理者の指定

### 反対討論

「市民会館、おおるり」の指定管理者を決める際、募集の範囲を狭め応募が困難な条件を設定するなど、まちづくり島田ありきは容認できない。全国募集で多くの応募から選択するのが、本来の指定管理者制度だ。また現在の振興公社と比較し、「まちづくり島田」が市民により良いサービスが提供できるか疑問だ。現在「市民会館、おおるり」の職員数は15人だ。案は11人であり、十分な管理がなされるのか疑問

### 賛成討論

平成20年度から平成22年度までの3年間の指定管理者を(株)まちづくり島田に指定しようとするものである。当会社は、中心市街地の活性化を図ることを目的として平成11年10月1日に設立された法人であり、管理委託やイベントなど多くの事業を展開している。事業計画書からも両施設の管理運営に対する強い意欲や取り組み姿勢などが伺われ、市民サービスの向上、行政運営の効率化の観点から必要な措置であると考えられる。

## 採決結果一覧 (賛成反対が分かれたもの)

○=賛成 ×=反対、- =欠席				平成19年度一般会計補正予算	市立保育所設置条例の一部改正	指定管理者の指定(市民会館)	指定管理者の指定(総合施設)
氏名	会派名						
平松吉祝	新生	○	○	○	○	○	
曾根嘉明	新生	○	○	○	○	○	
津田恵子	無	×	×	○	○	○	
仲田裕子	無	○	○	○	○	○	
村田千鶴子	新生	○	○	○	○	○	
杉村要星	新生	○	○	○	○	○	
大塚修一郎	政研	○	○	×	×	×	
坂下修志	志士	○	○	○	○	○	
河原崎聖	清風	○	○	○	○	○	
橋本清公	明産	○	○	○	○	○	
桜井洋子	共産	×	×	×	×	×	
福田正男	自由	○	○	○	○	○	
佐野義晴	創和	○	○	○	○	○	
飯塚栄一	創和	○	○	○	○	○	
中野浩二	新生	○	○	○	○	○	
竹島茂吉	新生	○	○	○	○	○	
酒井濟政	政研	○	×	○	○	○	
松田和克	志士	-	-	-	-	-	
原木忍	清風	○	○	○	○	○	
木野慎吾	清風	○	○	○	○	○	
富澤保宏	明産	○	○	○	○	○	
松本敏	共産	×	×	×	×	×	
小澤嘉曜	自由	○	○	○	○	○	
紅林貢	創和	○	○	○	○	○	

※議長は採決には加わりません。(議席順。敬称略)



# 平成19年度補正予算を可決！

## 一般会計80,802千円を追加

11月定例会市議会は、平成19年11月27日から12月19日までの23日間にわたって開催され、慎重に審議されました。審議された議案は合計で26件に上り、すべてが原案どおり可決されました。主な内容は次のとおりです。

### H19年度補正予算

補正予算では、人件費の調整、川根町との合併準備、コミュニティFM局の開設準備、空港周辺の整備計画、伊太小に学童保育所を開設する準備、後期高齢者医療制度の準備、山の家の空調設備の更新などの経費が計上されました。討論・採択の結果、原案が可決されました。また、国保会計、介護保険会計、水道会計についても可決されました。

### 条例

個人の寄付による教育基金の新設、伊太にテニスコートを開設すること、市長選挙の際にチラシを公費にて発行できること、市立第二保育園を民営化することなどの条例9件が審議されました。また、職員の給与に関する条例2件の追加議案が上程されました。

### 衛生消防組合の解散

一部事務組合の島田市・北榛原地区衛生消防組合を、平成20年3月をもって解散する提案がありました。解散に伴い、その財産を処分すること、川根本町のごみ処理や消防業務を島田市が請け負うこと、島田市消防本部の通信

指令業務を焼津市に委託すること、などの提案がありました。

### 最終日の追加議案

2件の工事請負契約についての議案が上程され、伊太田代の温泉計画は、完成時期を平成21年3月に設定しています。建築工事を株式会社小沢組が5億6700万円、また機械設備工事については株式会社エクノスワタナベが2億9400万円で請け負うことになりました。この2件の入札結果を慎重に審議した結果、いずれも可決されました。

### 意見書1件を可決

「乳幼児医療費助成に関する意見書」を採択しました。

11月定例会市議会では合計3件の意見書が提出されました。その結果、議会運営委員会にて「乳幼児医療費助成に関する意見書」を本会議に諮ることになりました。本会議で採択された意見書の骨子は、乳幼児の医療費を補助する制度を行った市町村に、国がペナルティーをかけることに対して、それをやめるよう求めるものです。実現すれば、自治体の子育て政策を促進する力になります。

## 議決結果一覧表

### ○全員賛成で可決、同意

- 監査委員の選任
- H19年度島田市補正予算のうち国民健康保険事業特別会計補正予算
- 介護保険事業特別会計補正予算
- 水道事業会計補正予算
- 青少年教育基金条例
- 伊太庭球場条例

市議会議員及び市長の選挙における選挙運動用自動車の使用及び選挙運動用ポスターの作成の公営に関する条例の一部改正

政治倫理の確立のための島田市長の資産等の公開に関する条例の一部改正

訪問看護事業に関する条例の一部改正

市営住宅管理条例の一部改正

自転車等駐車場条例及び島田市立幼稚園に関する条例の一部改正

下水道条例及び島田市道路占用料等徴収条例の一部改正

島田市・北榛原地区衛生消防組合の解散

島田市・北榛原地区衛生消防組合の解散に伴う財産処分

川根本町と島田市との間の一般廃棄物の処分等に関する事務の委託

川根本町と島田市との間の消防事務の委託

島田市と焼津市との間の消防通信指令事務の委託

職員の給与に関する条例の一部改正

企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正

工事請負契約（伊太田地区温泉施設建築工事）

工事請負契約（伊太田地区温泉施設排水衛生設備工事）

乳幼児医療費助成に関する意見書

### ○賛成多数で可決

- H19年度島田市一般会計補正予算
- 市立保育所設置条例の一部改正
- 指定管理者の指定（市民会館）
- 指定管理者の指定（総合施設）

## 人事案件

島田市監査委員（議会選出）に紅林貢議員を選任することに同意しました。

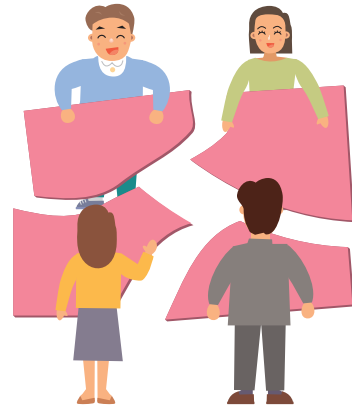


# 議会基本条例策定のための 市民との意見交換会を開催します！

島田市議会「議会条例等に関する調査特別委員会」では、議会基本条例案の策定作業を進めています。

この意見交換会は、市民の皆様から議会のあり方などについて、日ごろ感じている疑問やご意見をいただき、議会基本条例に生かしていくことを目的としています。特別委員会の委員と自由な意見を交換する会です。

どなたでも参加できます。この機会にぜひ皆様のご意見をお聞かせください。



※議会基本条例とは？ 地方分権時代に入り、自治体の自主的な決定と責任の範囲が拡大しています。このような中であって、議会の責務、議会及び議員の活動原則、市民との連携などについてを定めるものです。

## 1. 日時・場所・意見交換のテーマ

日	時	場 所	内 容
2月16日(土)	午後6時30分～(開場) 午後7時～8時30分	プラザおおるり 3階 大会議室	議会基本条例について 議会に求めることについて その他
2月17日(日)	午後1時～(開場) 午後1時30分～3時	金谷支所 3階 大会議室	

※議会条例等に関する調査特別委員会（委員長：原木忍、副委員長：津田恵子、委員：平松吉祝、曾根嘉明、河原崎聖、大塚修一郎、坂下修、桜井洋子、飯塚栄一、中野浩二、富澤保宏、小澤嘉曜）

※プラザおおるりについては、市役所駐車場をご利用ください。

## 2. 連絡先

島田市議会事務局 電話 36-7205 FAX 37-2212

島田市議会事務局  
Eメール：gikai@city.shimadashi.nagasaki.jp

委員長 福田 正男  
副委員長 松本 敏  
委員 仲田 裕子  
佐野 義晴 木野 慎吾  
杉村 要星

### 議会だより編集等に関する特別委員会

年もよろしくお願いたします。

平成20年は島田市にとって大変有意義な年になりそうです。島田駅の橋上駅舎の完成、駅南口の開設、横井元島田幹線のアンダーの開通、区画整理事業の完成等島田のまち並みが一変します。議会といたしましても、人びとが島田へ来て良かった、楽しかったと思ってもらえるようなまちづくりを目指して頑張っていく所存でございます。

### 編集後記

## 2月定例会の日程

第5回(2月)市議会定例会の日程は次のとおりです。本会議の傍聴におこしください。いずれも午前10時開会です。

2月21日(木) 本会議(一部議案上程)  
2月22日(金) 常任委員会  
2月29日(金) 本会議(議案上程)  
3月 7日(金) 本会議(代表質問)  
3月10日(月) 本会議(個人質問)  
3月11日(火) 本会議(個人質問)  
3月12日(水) 本会議(議案質疑)  
3月13日(木) 常任委員会  
3月14日(金) 常任委員会(予備日)  
3月21日(金) 本会議(最終日)

なお、この予定は変更されることがあります。